

毎月1・15日 健康シルバー体操
(稲田公民館付属)

7月 おしゃべりサロン
(稲田公民館)

7月31日 稲田ふれあい祭り協力
(ふれあい公園)

11月11日 研修会
ふるってご参加ください

笠間市社会福祉協議会 稲田支部 みかげ会だより

第7号

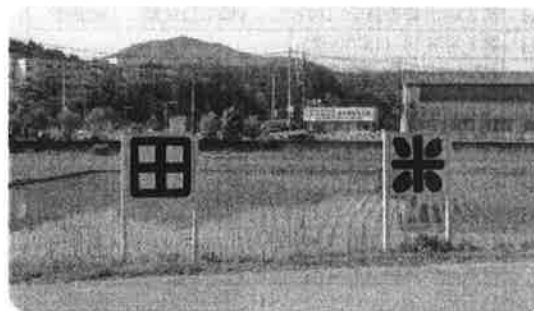
平成28年6月16日発行

発行 笠間市社協稲田支部
支部長 長谷川 泉
編集 稲田支部広報委員会
印刷 大塩企画

支部役員

役職	氏名	現職等	備考
支部長	長谷川 泉	公民館長	
副支部長	長嶺 守正	前100区長	
副支部長	高橋 一夫	公民館主事	
会計	足立 登	学識経験者	
監事	白木 寿男	公民館運営審議委員長	
監事	酒井 憲一	前第9区長	
広報委員	江崎 好美	学識経験者	
広報委員	佐藤 正子	公民館運営審議副委員長	
広報委員	中野 治美	公民館運営審議委員	
運営委員	小田木 滋哉	第8区長	
運営委員	小池 隆夫	第9区長	
運営委員	柴沼 義一	第9区長	
運営委員	米川 富士枝	第9区長	
運営委員	仲田 博	第9区長	
運営委員	友常 幸一	第9区長	
運営委員	谷中 充	第9区長	
運営委員	鈴木 正平	第9区長	
運営委員	鈴木 彰	第9区長	
運営委員	藤田 喜代司	第9区長	
運営委員	渡邊 定夫	第9区長	
運営委員	柳橋 好和	第9区長	
運営委員	絆田 正美	第10区長	
運営委員	宮崎 守	第11区長	
運営委員	小池 八重子	民生児童委員	
運営委員	稲野 直子	民生児童委員	
運営委員	奥村 雄治	民生児童委員	
運営委員	絆田 まさの	民生児童委員	
運営委員	椎名 芳男	民生児童委員	
運営委員	小林 早苗	民生児童委員	
運営委員	山口 由美	学識経験者	
運営委員	船橋 慶子	ボランティア役員	
運営委員	古沢 洋子	ボランティア役員	
運営委員	森田 たみ	ボランティア役員	
運営委員	浦井 弘之	高齢者クラブ会長	
運営委員	椎名 みのり	高齢者クラブ会長	
運営委員	富田 敬寿	子ども会会長	
運営委員	森田 紹也	元子ども会会長	

任期は、平成29年3月31日



ご挨拶

稲田支部長 長谷川 泉

野山では小鳥たちがさえずり、山々は、一年で最も美しい新緑から梅雨の季節となりました。皆様におかれましては、お変わりなくお過ごしのこととお慶び申し上げます。四月十四日、九州熊本で発生した地震で多大な被害を受けられました皆様の御見舞と一日も早い復興をご祈念申し上げます。さて、私も稲田支部は、本年九月で丸三年を迎えます。これもひとえに皆様のご指導ご鞭撻の賜と厚く感謝申し上げます。又、過日(五月八日)開催されました平成二十八年度総会におきまして、平成二十七年事業報告、同決算報告、平成二十八年度事業計画(案) 同予算(案) などそれぞれ承認、可決されましたこと紙面にてご報告致します。まだまだ所期の目的や皆様の要望には応えられませんが安心して過ごせる福祉地域づくりに一歩一歩まい進する所存でございます。

☆事業報告☆

平成28年3月18日、稲田公民館(本館)に於いて16名の市民の方が参加し、「二七電話詐欺にご注意を」をテーマとしての学習会を開催しました。

講師の先生は、行政側から諸橋笠間市消費生活センター長、市民側から同友の会ボランティアの岩藤様(外3名)を迎えて行いました。実例をもとにして作られた「紙芝居」は、解り易く、とても良かったと思います。(参加者の声から)

3月10日(木)から3月16日(日)までの県北地域で、二七電話詐欺多発警報発令中!!

日立市、常陸太田市などで計4件(被害総額800万円)の二七電話詐欺被害が発生したばかりでもあり、未然防止に役立ったと思います。

二七電話詐欺防止のキーワード

☆「現金渡し」は詐欺!

☆「名義貸しは犯罪」は詐欺!

☆「ATMを操作して医療費等の還付」は詐欺!

☆コンビニ等で電子マネーカードを買ってその「カード番号を教える」は詐欺!

☆「宝くじの当選番号を教える」は詐欺!

他人にお金を渡す前にまず相談!!

二七電話詐欺相談ダイヤル(24時間対応)

TEL 029-301-0074

◎お金は、皆さんの大切な財産です。



稲田のみかげ石を開発した 鍋島彦七郎

・おいたち

彦七郎は、1863年(文久3年)の7月、広島県尾道市に生まれました。はじめは、近くにある呉服問屋で働いていましたが、自分の店を持つというゆめをかためるために、東京の石材店につとめることになりました。23歳のことでした。

東京へ出た彦七郎は、一生けんめい働きました。そのまじめな働きぶりをみとめられて、大切な仕事をまかされるようになりました。そして、とうとう自分の石材店を持つことができました。希望がかなった彦七郎は、たいそう喜び、これまで以上に働きました。10年後には、東京で一番といわれるまでに大きな店になりました。

・稲田へ
石材問屋の仕事は、ビルや公園・橋・庭石・とうろなどを使う石をまとめて売ることです。

なかでも、そのころのみかげ石は、はるばる静岡県や瀬戸内地方から運んでいたもので、値段が高く、近くによい石はないかとさがしていました。

ある時、加波山にみかげ石があることがわかりました。ところが、加波山の石切り場は、山の中ほどにあつて石を切り出すにふべんでした。その上、駅まで遠かったので、東京まで運ぶことはあきらめなければならませんでした。

彦七郎は、その後もさがし続けました。そして、やっと稲田のみかげ石が固くて質もよく、然も鉄道にも近いことがわかりました。

「これでわざわざ遠くから運ばなくてもよくなった。」
とたいへん喜び、稲田に石材会社をつくって、さっそく売り出すことにしました。

・稲田駅をつくる
そのころ稲田駅はありませんでした。そこで地元の人々と協力して土地を買って鉄道会社へきふして、1897年(明治30年)6月5日に、かもつ駅ができました。

稲田のみかげ石は、はじめて東京に送り出される日、彦七郎は村人とともに、みかげ石をいっぱい積んだ貨物列車を見送りました。これは、稲田にとって、大きなできごとでした。やがて、稲田には、たくさんのお店ができました。みかげ石のひょうばんもよかつたので、日本全国から注文がくるようになり、人々もたくさん稲田にくるようになりました。また、次の年には人々も乗りおりできる駅になりました。

・はつてんにつくす
彦七郎は、東京石材問屋組合の組合長や東京の議員になって活躍しましたが、病気のために1928年(昭和3年)12月9日、66歳で亡くなりました。

稲田駅前の記念碑は、鍋島彦七郎が稲田のみかげ石を世に広めたことをたたえて、地元の人々が1906年(明治39年)にたてたものです。

稲田は、今も石の町として栄え、ここに住む人の多くは、石に関係のある仕事をしています。稲田のみかげ石は、建物の土台やビル、とろい、記念碑などに使われていますが有名なものが数多くあります。
(笠間市教育課本より)

平成 27 年度 事 業 報 告

実 施 年 月 日	内 容	場 所	参加人員
平成 27 年 4 月 29 日	役員会（三役）	稲田公民館	4 名
平成 27 年 5 月 16 日	平成 27 年度総会	稲田公民館	28 名
平成 27 年 5 月 29 日	支部社協第 1 回運営委員会	社協笠間支所	支部長
平成 27 年 6 月 1 日	第 1 回広報委員会	稲田公民館	4 名
平成 27 年 6 月 2 日	第 2 回広報委員会	稲田公民館	4 名
平成 27 年 6 月 8 日	第 3 回広報委員会（校正）	稲田公民館	4 名
平成 27 年 6 月 11 日	第 4 回広報委員会（校正）	稲田公民館	支部長
平成 27 年 6 月 12 日	第 5 回広報委員会（校正）	稲田公民館	支部長
平成 27 年 6 月 18 日	第 5 号発刊（1,000 部）		
平成 27 年 7 月 1 日	おしゃべりサロン講師依頼(南先生)		支部長
平成 27 年 7 月 17 日	おしゃべりサロン回覧板(150 部)		支部長
平成 27 年 7 月 26 日	第 17 回稲田ふれあいまつり協力	ふれあい公園	200 名
平成 27 年 8 月 6 日	おしゃべりサロン(講師 南先生)	稲田公民館	30 名
平成 27 年 9 月 22 日	敬老を祝う会協力	稲田公民館	80 名
平成 27 年 9 月 26 日	役員会（三役）	稲田公民館	3 名
平成 27 年 10 月 6 日	ハイキング回覧板（150 部）		支部長
平成 27 年 10 月 20 日	研修会回覧板（150 部）		支部長
平成 27 年 10 月 24 日	ハイキング	稲田地内	27 名
平成 27 年 11 月 6 日～9 日	文化祭協力	稲田公民館	200 名
平成 27 年 11 月 25 日	研修会	北茨城方面	43 名
平成 27 年 12 月 4 日	社協合同広報委員研修会	東京カメヲ博物館	支部長
平成 27 年 12 月 6 日	そば教室協力	稲田公民館	27 名
平成 27 年 12 月 8 日	友愛訪問打合せ	稲田公民館	7 名
平成 27 年 12 月 10 日	支部社協第 2 回運営委員会	社協笠間支所	支部長
平成 28 年 1 月 16 日	友愛訪問 (80 歳以上一人暮らし高齢者 38 名)	高齢者宅	7 名
平成 28 年 2 月 18 日	学習会講師依頼	消費センター	支部長
平成 28 年 2 月 20 日	第 7 回広報委員会	稲田公民館	4 名
平成 28 年 2 月 22 日	回覧板(学習会おしらせ・150 部)		支部長
平成 28 年 2 月 27 日	第 8 回広報委員会	稲田公民館	4 名
平成 28 年 3 月 6 日	第 9 回広報委員会（校正）	稲田公民館	4 名
平成 28 年 3 月 16 日	第 6 号発刊（1,000 部）		
平成 28 年 3 月 18 日	学習会開催（ニセ電話詐欺）	稲田公民館	16 名

平成 28 年度社協稲田支部事業計画

日 程	事 業 名	場 所	対 象 者	参加予定 人 員
5 月	総 会	稲田公民館	運営委員	36 人
6 月	広報誌第 7 号発行			
7 月	おしゃべりサロン	稲田公民館	成 人 高齢者	30 人
7 月	稲田ふれあい祭り協力	ふれあい公園	児童生徒 一 般	200 人
9 月	敬老祝賀会協力	稲田公民館	敬 老 会 招 待 者	80 人
10 月	ハイキング（歩く会）	未 定	児童生徒 一 般	30 人
11 月	文化祭協力	稲田公民館	児童生徒 一 般	300 人
11 月	研修会	未 定	役 員 一 般	50 人
11 月	芸能発表会協力	稲田公民館	成人男女	50 人
12 月	そば作り教室	稲田公民館	成人男女	30 人
1 月	一人暮らし高齢者訪問	高齢者宅	80 歳以上	40 人
2 月	学習会	稲田公民館	成人男女	30 人
3 月	広報誌第 8 号発行			
随時	ボランティア活動・健康体操協力	地域内	高齢者	

役員の一部変更について

役 職	氏 名	現 職	電話番号	前任者
運営委員	小田木 暉茲	第 8 8 区長	7 4 - 4 3 7 0	亀石 藤
運営委員	仲田 博	第 9 2 区長	7 4 - 4 5 3 5	来栖啓治
運営委員	友常 幸一	第 9 3 区長	7 4 - 2 7 7 1	広澤信二
運営委員	鈴木 正平	第 9 5 区長	7 4 - 4 1 1 8	阿部俊男
運営委員	柳橋 好和	第 9 9 区長	7 4 - 3 3 8 2	酒井憲一
運営委員	鉢田 正美	第 1 0 0 区長	7 4 - 2 5 2 6	増淵哲男
運営委員	富田 敬寿	子ども会会長	7 4 - 2 0 5 6	小池正義

* 区長改選により

平成 28 年 4 月 1 日

平成 27 年度社協稲田支部決算書

収入の部					(単位: 円)
項	目	予算額	決算額	比較増減	備 考
1 会員会費還元金	会員会費還元金	300,000	346,000	46,000	
2 繰越金	繰越金	376,537	376,537	0	前年度繰越金
3 広報助成金	広報助成金	30,000	34,600	4,600	会費の 5%
4 雑収入	雑収入	0	103	103	利息
合 計		706,537	757,240	50,703	

支出の部					(単位: 円)
項	目	予算額	決算額	比較増減	備 考
1 事務費		220,000	116,188	-103,812	
	会議費	40,000	19,500	-20,500	役員会等
	備品費	60,000	17,604	-42,396	ホワイトボード
	消耗品費	20,000	12,874	-7,126	事務用品
	通信運搬費	30,000	11,210	-18,790	葉書・切手代
	報償費	40,000	25,000	-15,000	講師謝礼
	手当費	30,000	30,000	0	支部長、会計
2 事業費		450,000	324,555	-125,445	
	在宅福祉活動費	30,000	18,800	-11,200	高齢者訪問
	地域交流事業費	210,000	142,301	-67,699	地域交流事業
	広報啓発活動費	80,000	70,999	-9,001	広報誌
	関係団体助成費	40,000	40,000	0	子ども会外助成
	研 修 費	70,000	50,551	-19,449	学習会等
	損害保険費	20,000	1,904	-18,096	
3 予備費	予 備 費	36,537	0	-36,537	
合 計		706,537	440,743	-265,794	

収入合計 757,240 円

支出合計 440,743 円

差引残高 316,497 円

316,497 円は次年度へ繰り越します。

上記の通り報告いたします。

平成 28 年 5 月 8 日

社協稲田支部 支部長 長谷川 泉

監 査 報 告

稲田支部社協の平成 27 年度決算について監査した結果、収入支出とも正確であり、適正に処理されていることを認めます。

平成 28 年 4 月 2 日

監事 白木 寿男 ㊞

監事 酒井 憲一 ㊞

平成 28 年度社協稲田支部予算書

収入の部					(単位: 円)
項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
1 会員会費還元金	会員会費還元金	300,000	300,000	0	市社協より
2 繰越金	繰越金	316,497	376,537	-60,040	前年度繰越金
3 広報助成金	広報助成金	30,000	30,000	0	会費の 5%
4 雑収入	雑収入	100	0	100	利息等
合 計		646,597	706,537	-59,940	

支出の部					(単位: 円)
項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
1 事務費		160,000	220,000	-60,000	
	会議費	30,000	40,000	-10,000	総会外諸費
	備品費	30,000	60,000	-30,000	備品購入
	消耗品費	20,000	20,000	0	事務用品等
	通信運搬費	20,000	30,000	-10,000	葉書、切手
	報償費	30,000	40,000	-10,000	講師謝礼
	手当費	30,000	30,000	0	役員手当
2 事業費		450,000	450,000	0	
	在宅福祉活動費	30,000	30,000	0	高齢者訪問費等
	地域交流事業費	220,000	210,000	10,000	地域交流事業等
	広報啓発活動費	80,000	80,000	0	広報誌発行
	関係団体助成費	40,000	40,000	0	子ども会等支援
	研 修 費	70,000	70,000	0	学習会等
	損害保険費	10,000	20,000	-10,000	損害保険料
3 予備費	予 備 費	36,597	36,537	60	
合 計		646,597	706,537	-59,940	

役 員 改 選

規約第 5 条第 4 項により下記の者を会計に指名する。

記

会 計 足立 登

(提案理由) 一身上の都合による辞職願ひ（前任者 谷中 久克 様）

(任 期) 残任期間 1 年とする。（平成 29 年 3 月 31 日まで）

以上提案する

平成 28 年 5 月 8 日

社協稲田支部長

長谷川 泉

広報紙第 7 号いかがだったでしょうか。皆様のご意見、ご感想、要望等おまちしております。